



富士山の麓を国際都市に！

富士市議会議員

討議資料

山下いづみ活動レポート

Vol. 17 発行 山下いづみ後援会 2018 年 夏号

〒417-0001 静岡県富士市今泉 8-1 3-1 1

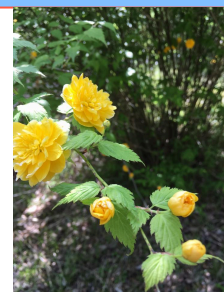
Tel&Fax 0545-53-2458

E-mail iyamashita64@cpost.plala.or.jp

ホームページ：<http://www.izumi-yamashita.net/>



こんにちは！早いもので市議会議員の任期満了まで1年を切りました。皆さまからのご助言、ご指導をいただきながら、全力をつくして頑張ります。どうぞよろしくをお願いいたします。議会だよりが44年ぶりにリニューアルをいたしました。ご一読ください。また、今年度は建設水道委員会委員長を仰せつかりました。



山下いづみ活動報告

ペンギン会セミナーin 富士/ 内閣府男女共同参画懇親会

全国から6名の報告者を迎えて、クオータ制、多文化共生、ニュージーランドの子育て、ウーマンリブ、沖縄、富士山、クルーズ船の旅と多様なテーマで1日セミナーを市の主催で開催。クオータ制に関連して、日本では、政治分野の男女共同参画推進法が成立（2018.5.16）しました。今後の国の動向を注視です。現在、内閣府の男女共同参画推進会議

議員を務めています。内閣総理大臣官邸にて開催された懇親会に出席しました。大臣、国会議員、各団体の議員と情報交換したことを市の政策に役立てていきたいと思ひます。

クオータ制：議員の一定数を女性に割り当てる制度
ペンギン会：世界一周を旅した女性たちが平和な世界を願い個人の活動を語り合う会。

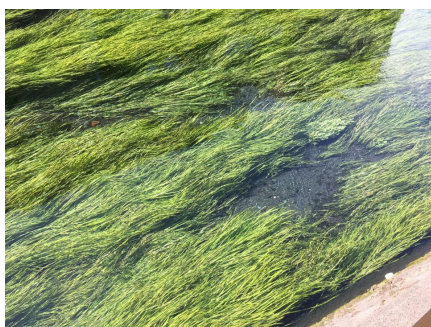
山下一般質問から・・・

＊富士市の全ての小学校（5年か6年）で「茶」をテーマにした授業が始まります。＊フードバンクドライブが庁内でもスタート。＊外国人市民（56カ国）に対応できるように多言語対応タブレット端末の活用が始まります。＊港の見える公園～漁港のゾーン整備計画が本格化します。



富士山の恵み一湧水—

富士山本宮浅間大社～よしま池～白糸の滝～おびん水～久保町3号水源～田宿川を常葉大学大学院の藤川教授引率のもと、地下水を調べました。富士山の新富士火山、古富士火山と湧き水といっても違う水路を通ってくることは興味深く、水温、電導度、硝酸イオン、アンモニアイオン、化学的酸素消費量など検査しました。水質はよく保っています。田宿川のナガエミクリ（水草）はとても貴重です。



農福連携

担い手の高齢化と減少が進む農業分野と、障害者や高齢者らの働く場の確保を求める福祉分野の連携が注目されています。富士市でもしきみの摘み取りなどはじまっています。また、障害者就労継続支援B型施設の農福連携スマイルベリーファーム視察。野菜づくり、ハーブ作りをしています。自然に囲まれ作業をし、精神も落ち着くと思ひました。



山下いづみ一般質問

● **障害者芸術文化活動支援について** (3/8) **障害・芸術文化** 全国 22 都道府県に障害者芸術文化活動支援センターが設置されて、芸術活動全般に関する相談、事業所と人材育成の研修やネットワークづくり、展示会等の開催などの事業を行っています。**提言**：静岡県でスタートする障害者芸術文化活動普及支援事業に積極的にかかわること。市の担当者を数名配置すること。**回答**：県の支援事業の情報収集をして、市としてどのような取り組みができるか検討する。

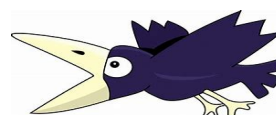
提言：2年後の東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムと同時期に、本市においてもアール・ブリュット展と地域の障害者芸術作品展を開催すること。**回答**：開催することも含めて検討をする。

● **地域資源を活用した家庭教育支援について** (3/8) **教育・福祉**

さまざまな問題を抱える家庭の支援として、平成 20 年度から文部科学省は地域人材を活用した家庭教育支援チームを核とした支援モデルを全国的に推奨しています。問題を未然に防ぐ予防的支援を手厚くすることが重要であり、家庭教育支援はその 1 つの方法です。**提言**：家庭教育支援チームの活用を図ること。まちづくりセンターで中学生や高校生の子どもを持つ保護者向け講座を開講する。**回答**：県と連携して家庭教育支援の養成につとめ、家庭教育支援チームの活用を図るために、調査、研究していく。どのような学習内容の講座が考えられるか市と教育委員会の両方で連携をはかり検討する。



● **カラス対策について** (6.26) **環境** **提言**：人的被害被害対策実施隊の活用を。**回答**：被害防止技術の講習会を予



に富士市鳥獣定している。

その中でカラス対策に関する助言等をしていただくことは可能。**提言**：ネット以外のゴミ集積所の工夫をする。**回答**：安価で入手加納なシートなど調査している。**提言**：巣の撤去に補助金制度を創設する。**回答**：予定していないが、注意看板を設置するなど対応していく。**提言**：カラスの生態と被害対策の情報をホームページや紙媒体で広報する。**回答**：カラスを含めて鳥獣の情報はウェブサイトや広報誌を活用していく。



● **バイオマストイレの活用について** (6.26) **防災・環境** **提言**：災害時のトレイ対策を強化するために、バイオマストイレを避難所に設置すること。

また、立地的にトイレの設置が難しい場所にバイオマストイレを活用すること。**回答**：避難所への予定は今のところない。緑地公園に設置予定。富士ひのきの森については、内容等の再検討をしていく。＊バイオマストイレとは、し尿をバイオマス（木質材）を活用して、バイオ（微生物）の働きで分解し、自然蒸発させる処理装置付きの循環式の水洗トイレです。水道のないところや、排水できないところでも水洗式トイレの設置ができるというものです。また、4トントラックでどこにでも運搬して設置できます。

山下いづみ後援会入会者募集！

FAX でも受付しております。 0545-53-2458

多くの方々に山下いづみの活動を知っていただけるよう、友人、知人にお声かけをお願いいたします。ご紹介いただきました皆さまに、山下いづみ活動レポートをお送りいたします。

ご入会者		
お名前	住所	電話番号
	〒	
	〒	

ご紹介者お名前：

連絡先：